

Strategy and Technique 2018

Heart Valve Conference

平成 30 年 4 月 21 日(土)
ホテルエルセラーン大阪

～プログラム～

9:30- 9:50 Preconference Talk : 弁膜症のハートチーム・アプローチ

座長 大門雅夫 東京大学

「OP 適応あるの? First, Do No Harm」 阿部恒平 聖路加国際病院

9:50 開会挨拶 大門雅夫

10:00-10:40 Case Study 1 : 機能性 TR-診断と治療の今

座長 宮坂陽子 関西医科大学

高梨秀一郎 榊原記念病院

「3D エコーで探る心房細動に伴う TR の病態」 宇都宮裕人 広島大学

「3D エコーに基づいた三尖弁 tethering の評価と治療戦略」 尾長谷喜久子 長崎大学

10:40-11:40 Case Study 2 : Aortic Root の基礎と臨床

座長 平田久美子 大阪教育大学

大北裕 神戸大学

「血流解析から見た大動脈弁逆流の病態」

板谷慶一 京都府立医科大学

「3DCT に基づいた Aortic root の治療戦略」

江石清行 長崎大学

「Marfan 症候群の管理 : 外来管理から手術まで」

縄田寛 東京大学

11:40-12:10 Refresh & Visit exhibition site

12:10-12:55 Luncheon Seminar (共催 : センチュリーメディカル株式会社)

座長 新田隆 日本医科大学

「左心耳マネージメントの現況」

新田隆 日本医科大学

「Atri Clip の使用経験」

金一 岩手医科大学

12:55-13:35 Case Study 3 : 弁膜症のカテーテル治療～最近の話題

座長 中谷敏 大阪大学

小林順二郎 国立循環器病研究センター

「カテーテルによる PVL の治療」

有田武史

九州大学

「ヨーロッパにおける弁膜症カテーテル治療の最前線」

金子英弘

東京大学

13:35-13:55 Refresh & Visit exhibition site

13:55-14:55 Case Study 4: 心房性 MR の診断と治療

座長 尾辻豊 産業医科大学

夜久均 京都府立医科大学

「心房性 MR の機序から考える治療戦略」

瀬尾由広

筑波大学

「心房性 MR の自然歴とは」

馬原啓太郎

榊原記念病院

「心房性 MR の手術成績」

柴田利彦

大阪市立大学

14:55-15:35 Case Study 5 : Echocardiographer の Bitter Lesson

座長 芦原京美 東京女子医科大学

松居喜郎 北海道大学

Echocardiographer 阿部幸雄

大阪市立総合医療センター

柴山謙太郎

東京ベイ・浦安市川医療センター

Commentator

岡田行功

倫生会みどり病院

15:35-16:15 Case Study 6 : Cardiac Surgeon の Bitter Lesson

座長 泉知里 国立循環器病研究センター

川副浩平 関西医科大学

Cardiac Surgeon

在國寺健太

名古屋市立東部医療センター

荻野均

東京医科大学

Commentator

岡田行功

倫生会みどり病院

16:15 閉会挨拶 川副浩平